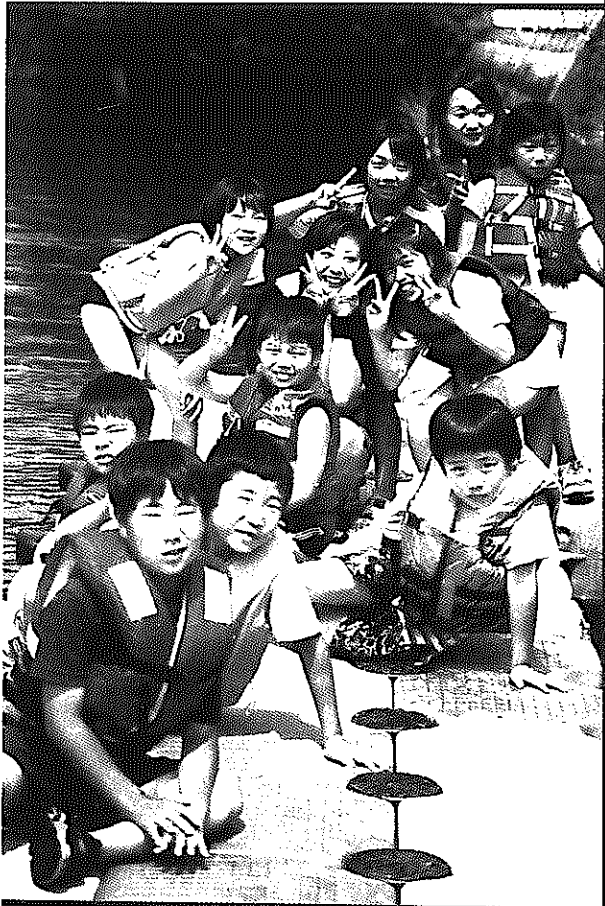


広報 しろね

9. 1
2002 No.622

特集 市町村合併問題に関する アンケート結果



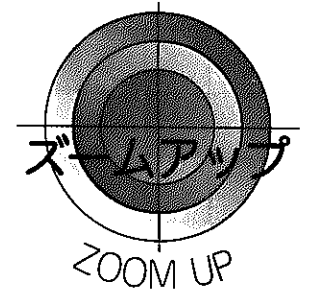
※資源保護のため再生紙を使用しています。※紙上の記事・写真の無断転用を禁じます。

CONTENTS (もくじ)

- 市町村合併問題に関するアンケート結果……2～4
- 市町村合併説明会……5
- 市政クリップ、おしゃべりサロン……6、7
- まちの話題……8、9
- お知らせ……10～13
- みんなのページ……14
- ズームアップ……16
- 表紙 ジュニアスポーツサマースクール



8月10日、2回目の白根硬式野球教室に参加した生徒の皆さん



高校球児の誕生をバックアップ 白根硬式野球教室

八月から三月までの毎週一回、市内のグラウンドなどで白根硬式野球教室が開かれています。これは、中学三年生を対象に硬式野球の面白さを体験してもらおうと、市内の野球指導者ら二十人が、昨年八月に教室を開いたものです。一年目は、市内外から三十五人の生徒が参加し、「硬式ボールになじめた」ほかの中学生と交流ができたこと好評でした。今年も市内をはじめ、新潟市、三条市、新潟市、西蒲原郡などから四十五人が参加しています。この教室の代表である樋口克秀さんは「高校野球を目指す生徒にとって、部活動が終了する八月から三月までのブランクは大きく、高校入学後は野球を続ける生徒が激減します。これを少しでも解消させたい」と、多くの高校球児誕生を願います。練習は、硬式ボールを使ったキャッチボールやトスバッティングなどのほか、故障しないための体力づくりが行われます。白根北中学校の津幡郁也さんは「高校生になっても野球を続けたいので参加しました。硬式野球の経験者に負けたくないで、少しでも近づきたい」と、練習に励んでいました。



▶数字で見る市勢 ※8月1日現在 ※()内は前月比

人口	40,804人 (+26人)
男	19,980人 (+12人)
女	20,824人 (+14人)
世帯	11,385世帯 (+15世帯)
出生	32人
死亡	28人
7月中の転入	79人
転出	57人

編集ルーム

◎「男女共同参画は家庭から」と言われます。その点わが家はバッチリです。◎4年前に定年を迎えた父は、外で働く母とわたしのために、掃除・洗濯をしてくれます。◎自ら「家事便利グッズ」を開発し、家中をキレイにします。かなりプロフェッショナルです。もはや趣味です。◎どこがキレイになったかをクイズ形式で出題する父。答えられないと機嫌が悪くなるのでした。(あ)

近年の国民体育大会開催県は、輸入選手(県外の優秀選手)を起用し、良い成績を収めてきました。二〇〇九年の開催地は新潟県。この新潟国体では、地元県民みんなで力を合わせての「手作り国体」を目指しています。その中で、レスリング競技がここ白根市に誘致されることになりました。かつてレスリング王国といわれていた新潟県ですが、最近では他県の活躍が目立ちます。この白根大会で、新潟県は王国復活を目指し頑張ります。そこで、この連載をきっかけに、市民の皆さんからレスリングを少しでも理解してもらい、温かい声援を贈っていただきたいと思っています。



皆さん、一緒に応援してください!

文章 林 雄一

- ◆1996年、全日本選手権大会優勝
- ◆国民体育大会4年連続優勝
- 昭和46年生まれ
- 白根市出身
- 中学で柔道、高校からレスリングを始める
- 日本体育大学卒業
- 現在、白根高等学校教諭